

琉球大学学術リポジトリ

JPCOARスキーマの概要と活用事例： 研究データへの対応を中心として

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-06-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 大谷, 周平 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/41445

Japan Open Science Summit 2018 大学図書館による研究データ流通のサポート

JPCOARスキーマの概要と活用事例

研究データへの対応を中心として

琉球大学附属図書館 大谷周平
ORCID ID: 0000-0003-0175-8641

JPCOAR 広報普及作業部会
メタデータ普及TF

JPCOAR概要

オープンアクセスリポジトリ推進協会

Japan Consortium for Open Access Repository

2016年7月創設

567機関加盟（2018年6月7日現在）

目的

リポジトリを通じた知の発信システム構築の推進

オープンアクセス並びにオープンサイエンスに資すること

JPCOARの組織

運営委員会

事務局

課題解決のためのタスクフォース

研究データ

メタデータ普及

研究者情報連携

中長期計画

SCPJ検討

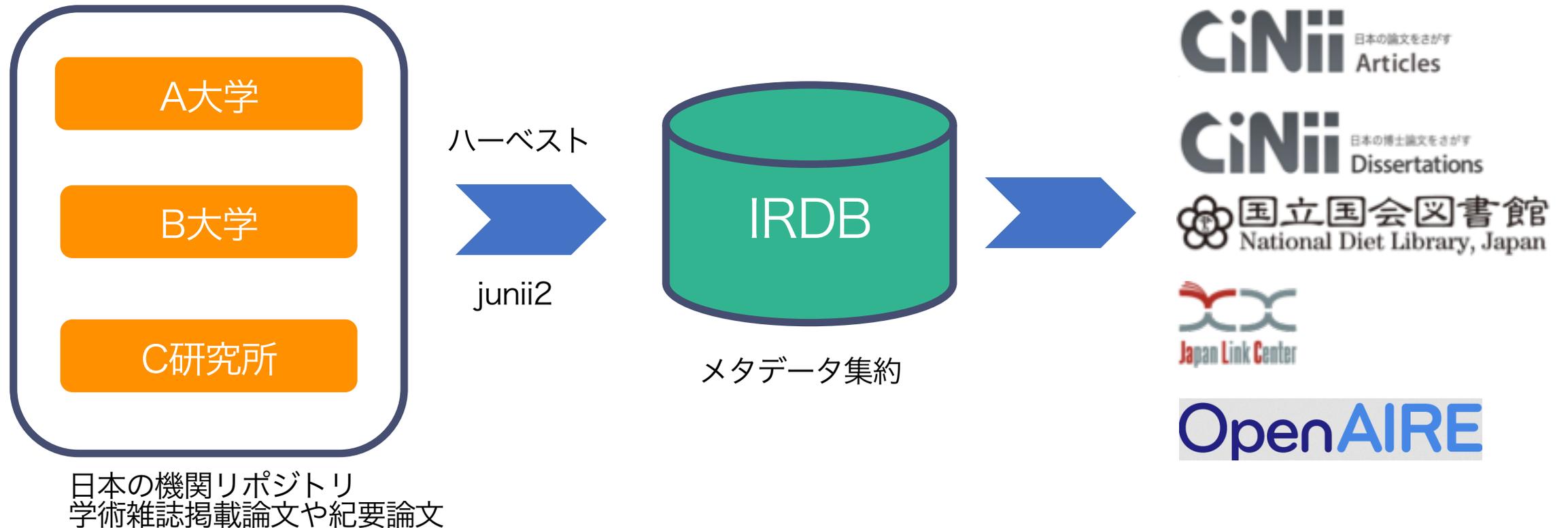
常設の作業部会

広報普及

JAIRO Cloud運用

研修

機関リポジトリを通じた学術情報流通



JPCOARスキーマ

junii 2 の後継としてオープンサイエンスへ対応した新しいメタデータスキーマ
2017年10月 ver1.0 策定

大園 隼彦, 片岡 朋子, 高橋 菜奈子, 田口 忠祐, 林 豊, 南山 泰之,
JPCOARスキーマの策定：日本の学術成果の円滑な国際的流通
を目指して, 情報管理, 60(10),
<https://doi.org/10.1241/iohokanri.60.719>.

JPCOARスキーマガイドライン ウェブサイト
<https://schema.irdb.nii.ac.jp/>

JPCOARスキーマのコンセプト

1. オープンサイエンスおよびオープンアクセス方針への対応
2. 識別子の拡充とメタデータ構造の階層化
3. 国際的な相互運用性の向上

1. オープンサイエンスおよびオープンアクセス方針への対応

研究データに必要なメタデータ項目の追加・修正

寄与者（ `jpcoar:contributor` ）

寄与者の属性

助成情報（ `jpcoar:fundingReference` ）

位置情報（ `datacite:geoLocation` ）

バージョン情報（ `datacite:version` ）

寄与者の属性（一部抜粋）

ContactPerson（連絡担当者）

RelatedPerson（関係者）

DataCollector（データ収集者）

Researcher（調査者）

DataManager（データ維持管理者）

Supervisor（監督者）

HostingInstitution（提供機関）

Other（その他）

Producer（製作者）

2. 識別子の拡充とメタデータ構造の階層化

ORCID・Crossref Funder など国際的な識別子対応

junii2 1階層 → JPCOARスキーマ 3階層

要素間の関係が明確に

3.国際的な相互運用性の向上

国際的に普及している識別子に対応

国際的なメタデータスキーマの要素や統制語彙を採用

寄与者の属性←DataCite

資源タイプ←COAR

資源タイプ（一部抜粋）

data paper（データ論文）

image（イメージ）

moving image（動画）

sound（音声・音楽）

software（ソフトウェア）

JPCOARスキーマの今後の展開

JPCOARスキーマに対応したIRDBやJAIRO Cloudが開発中

COARとの国際連携も継続

JPCOARスキーマ説明会

1回目：2018年8月6日 NII

2回目：2018年9月6日 神戸大学

https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page_id=49#_href_229

琉球大学の事例

デジタルアーカイブのコンテンツをリポジトリシステムに移行

矢内原忠雄植民地関係資料データベース

矢内原忠雄の草稿・ノート・調査データなど642点

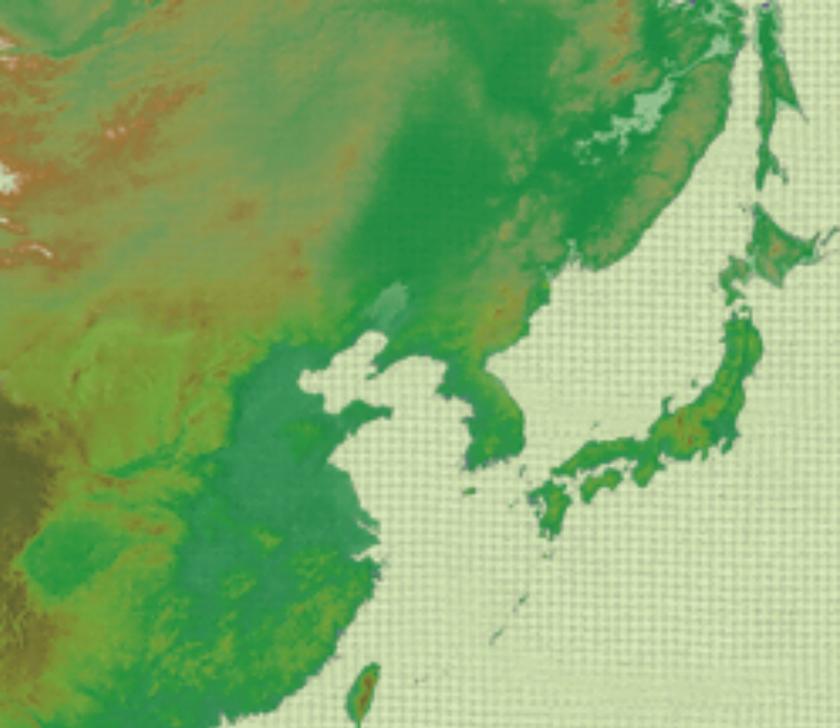
JPCOAR研究データTF協力のもと移行作業を実施

移行時作業

JPCOARスキーマへのマッピング（試行）

非公開資料の新規公開

Public Domainの明示



矢内原忠雄文庫

やないはらただおるんこ

植民地関係資料データベース

資料一覧

掲載資料を画像でご覧いただけます

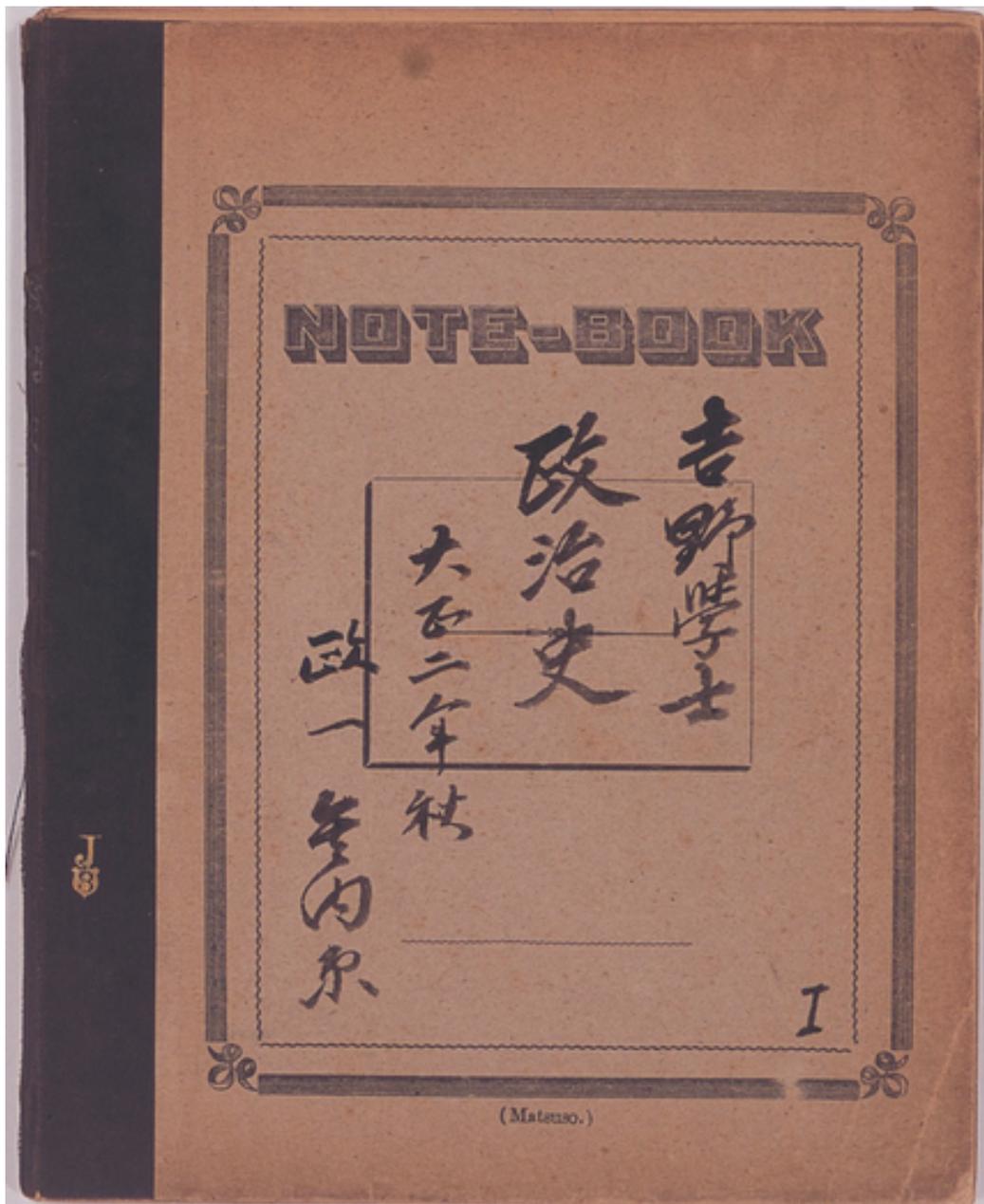
データベース概要

矢内原忠雄文庫植民地関係資料画像データベースにつ

矢内原忠雄文庫について

矢内原忠雄文庫の設置経緯とその後について





```
<jpcoar:fundingReference>
  <datacite:funderIdentifier funderIdentifierT
    http://dx.doi.org/10.13039/501100001691
  </datacite:funderIdentifier>
  <jpcoar:funderName xml:lang="ja">独立行政法人
  <jpcoar:funderName xml:lang="en">
    Japan Society for the Promotion of Science
  </jpcoar:funderName>
  <datacite:awardNumber>178005</datacite:award
  <jpcoar:awardTitle xml:lang="ja">
    矢内原忠雄植民地関係資料画像データベース
  </jpcoar:awardTitle>
</jpcoar:fundingReference>
<jpcoar:contributor contributorType="Researcher"
  <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme=
    nameIdentifierURI="http://isni.org/isni/
    0000-0000-8373-5787
  </jpcoar:nameIdentifier>
  <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme=
    nameIdentifierURI="http://viaf.org/viaf/
    37810095
  </jpcoar:nameIdentifier>
  <jpcoar:contributorName xml:lang="ja">矢内原,
</jpcoar:contributor>
```

研究データの記述例（寄与者）

```
<jpcoar:contributor contributorType="Researcher" > ← 寄与者属性
  <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="ISNI"
    nameIdentifierURI="http://isni.org/isni/0000000083735787"> ← 識別子URI
    0000-0000-8373-5787
  </jpcoar:nameIdentifier>
  <jpcoar:nameIdentifier nameIdentifierScheme="VIAF"
    nameIdentifierURI="http://viaf.org/viaf/37810095">
    37810095
  </jpcoar:nameIdentifier>
  <jpcoar:contributorName xml:lang="ja">矢内原, 忠雄</jpcoar:contributorName>
</jpcoar:contributor>
```

↑
寄与者名称

研究データの記述例（助成情報）

```
<jpcoar:fundingReference>  
  <datacite:funderIdentifier funderIdentifierType = "Crossref Funder">  
    http://dx.doi.org/10.13039/501100001691  
  </datacite:funderIdentifier>  
  <jpcoar:funderName xml:lang="ja">独立行政法人 日本学術振興会</jpcoar:funderName>  
  <jpcoar:funderName xml:lang="en">  
    Japan Society for the Promotion of Science  
  </jpcoar:funderName>  
  <datacite:awardNumber>178005</datacite:awardNumber>  
  <jpcoar:awardTitle xml:lang="ja">  
    矢内原忠雄植民地関係資料画像データベース  
  </jpcoar:awardTitle>  
</jpcoar:fundingReference>
```

助成機関
識別子

研究課題番号

研究課題名

JPCOARスキーマ適用のメリット

標準的なメタデータの記述が可能

研究データへの識別子付与・ライセンスの明示

論文と研究データの関連付け

→研究データの可視性および被引用の可能性が向上

まとめにかえて

